

各 位

株式会社ミダックホールディングス

投資家との対話の実施状況について

2024 年度の当社における投資家との対話の実施状況を取りまとめましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 株主との建設的な対話に関する方針

当社は、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を図るためには、適時に情報を開示し、株主との信頼関係を構築することが重要であると考えています。代表取締役社長は、株主や投資家との対話（面談）を通じ、経営方針やビジネスモデル、社会貢献活動等の取り組みを説明し、当社を深く理解していただくことで長期の安定株主の構成に繋がるものと考えています。株主や投資家に対しては、決算説明会を半期ごとに 1 回開催するとともに、要望に応じ個別面談を実施しています。

また、I R 活動により、株主及び投資家から得られた意見や要望は、必要に応じて、I R 担当取締役より、取締役会へ報告されます。

2. 2024 年度の対話の実施状況について

① 主な対応者

機関投資家との対応については代表取締役社長が対応しております。

② 対話の実施件数

計 57 件（うち、国内 34 件、海外 23 件）

③ 投資家の属性

（単位：名）

属性	2024 年度
ファンドマネージャー	40
アナリスト	17
計	57

※同年度内対話者のうち、重複分は控除しています。

④ 対話における主なテーマ・株主の関心事項

- ・業績の状況について
- ・同業他社との収益構造の違いについて
- ・ミダックグループ 10 年ビジョン「Challenge 80th」について
- ・自社開発の進捗状況について
- ・M&Aの方針及び進捗状況について
- ・資本政策について
- ・株価に対する評価について
- ・サステナビリティ全般に関する事項

以上